

低濃度 PCB 廃棄物の無害化処理の認定申請について (エコシステム秋田株式会社)



環境省はエコシステム秋田株式会社より低濃度ポリ塩化ビフェニル(以下、PCB という)廃棄物に係る無害化処理の認定申請を受け、2023 年 10 月 3 日付けでその告示を行うとともに、申請書等の縦覧について公表しました。(縦覧期間:2023 年 11 月 2 日まで)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律(昭和 45 年法律 137 号)の規定に基づき、低濃度 PCB 廃棄物について高度な技術を用いた無害化処理を行い、又は行おうとする者は、環境大臣の認定を受けることができることとされています。また、環境大臣は、認定の申請があった場合、申請に係る事項等について告示し、申請書等を告示の日から 1 ヶ月間公衆の縦覧に供しなければならないこととされています。

同法の規定により、本認定に係る施設の設置に関し利害関係を有する者は、環境大臣に生活環境の保全上の見地からの意見書を提出することができることとされていることから、当該意見募集についても併せて行うことを公表しました。(意見提出期限:2023 年 11 月 16 日まで)

(申請の概要)

(1)申請者の住所、名称、代表者の氏名

秋田県大館市花岡町字堤沢 42 番地

エコシステム秋田 代表取締役 小山 光弘

(2)施設設置場所

・1号炉 秋田県大館市花岡町字滝ノ沢 6 番 1、7 番及び 97 番ほか

・3号炉 秋田県大館市花岡町字滝ノ沢 6 番 2 及び 97 番ほか

(3)施設の種類

廃 PCB 等、PCB 汚染物又は PCB 処理物の焼却施設

(4)処理を行う廃棄物の種類

・廃 PCB 等

・PCB 汚染物

汚泥、紙くず、木くず又は繊維くずに塗布され、又は染み込んだ PCB の濃度が 100,000 mg/kg 以下のもの。廃プラスチック類に付着し、又は封入されている PCB の濃度が 100,000 mg/kg 以下のもの。金属くず等に付着し、又は封入されている PCB の濃度が 5,000 mg/kg 以下のもの。

・PCB 処理物

当社では、絶縁油中の PCB 分析について多くのお客様からご依頼を頂き、多検体、短納期の体制で行っております。是非お任せ下さい。

資料 [2023 年 10 月 3 日付 環境省報道発表資料](#)

環境リスク分析箇所 相沢和人

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051-2
TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817
URL:www.knights.co.jp

PFAS の小冊子進呈中！

PFAS とは PFOS や PFOA などの有機フッ素化合物の総称で、撥水、撥油性を有し、難分解性で安定しているために、様々な製品に使用されてきました。しかし、その安定性から環境中の残留性や生体内への蓄積性が問題視され、国内外で規制の動きがあります。

当社では、PFAS の規制などに関する情報を小冊子としてまとめ、希望者に進呈いたします。

お問い合わせはこちら